

## 農業経済学特論Ⅱ (2単位)

担当者氏名 寺内 光宏

### ◆学習・教育目標

「農業経済学特論」の学習目標は、社会科学的な観点から「農業」に関する諸現象を明らかにしていくことである。そうした諸現象を明らかにしていくために、理論的な枠組みが、必要不可欠となる。「農業経済学特論Ⅰ」においては、そうした理論的枠組みとして一般的に「ミクロ経済学 (micro-economics)」と呼ばれるものを学習する。ミクロ経済学 (micro-economics) とは、微視的経済学と訳される。個別的な家計や企業の経済行動の分析から始まって、全体的としての市場および経済の分析に至る経済学の領域。M. E. L. フルラスの一般均衡理論がその典型である。個別的経済主体の観点からは、市場価格が重要な行動指針であり、価格分析が最重要の課題となる。本授業においては、「ミクロ経済学」における「完全競争市場の効率性」「不完全競争市場」「市場の失敗」「国際貿易」等を中心に学習する。到達目標は、「ミクロ経済学」の応用的理論の修得である。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

|            |        |            |         |
|------------|--------|------------|---------|
| 市場機構と需要・供給 | 完全競争市場 | 完全競争市場と効率性 | 不完全競争市場 |
| 市場の失敗      | 国際貿易論  |            |         |

### ◆授業の進行等について

|    | テーマ         | 内 容                      | 授業のねらいまたは準備しておく事項           |
|----|-------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1  | 市場機構と需要・供給  | 市場均衡の分析                  | 理論の理解をめざす。<br>配布資料を予習しておくこと |
| 2  | 完全競争市場      | 完全競争市場における短期均衡と長期均衡      |                             |
| 3  | 完全競争市場と効率性  | 余剰分析完全                   |                             |
| 4  | 完全競争市場の効率性  | 競争とパレート最適                |                             |
| 5  | 不完全競争市場 (1) | 独占企業の理論                  |                             |
| 6  | 不完全競争市場 (2) | 寡占市場の分析 (1) 予備的考察        |                             |
| 7  | 不完全競争市場 (3) | 寡占市場の分析 (2) 「屈折需要曲線」の理論  |                             |
| 8  | 不完全競争市場 (4) | 寡占市場の分析 (3) 「クールノー複占」の理論 |                             |
| 9  | 不完全競争市場 (5) | 寡占市場の分析 (4) 「フルコスト原則」    |                             |
| 10 | 不完全競争市場 (6) | 寡占市場の分析 (5) 「売上高最大化」     |                             |
| 11 | 不完全競争市場 (7) | 寡占市場の分析 (6) 「ゲームの理論」     |                             |
| 12 | 市場の失敗 (1)   | 不完全競争・費用逓減産業             |                             |
| 13 | 市場の失敗 (2)   | 外部効果・公共財・情報の不完全          |                             |
| 14 | 国際貿易論 (1)   | 国際貿易論                    |                             |
| 15 | 国際貿易論 (2)   | 国際貿易政策論                  |                             |

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

配布プリント

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

/ / ( )

### ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

第 15 回授業終了時に「試験」を実施して評価 (100%) を行う

### ◆その他受講上の注意事項